

## 第10回 都心部・臨海地域地下鉄構想 事業計画検討会

### 議事概要

1. 日 時 令和7年12月5日（金）10時00分～11時00分
2. 場 所 都庁第二本庁舎 31階特別会議室 21
3. 議 事

#### （1） 事業計画の検討について

○今後の検討にあたっての主な意見

（鉄道計画に関する事項）

- ・鉄道施設を道路下に入れる場合には、施工時の道路交通の阻害や地下埋設物との支障などにも配慮が必要
- ・昨今の物価高騰に加え、施工方法等も踏まえた各駅の計画の具体化に伴う事業費の精査が必要
- ・また、事業費増嵩の可能性に対し、事業性の向上方策も並行して検討すべきであり、駅位置等の検討深度化にあたっては、更なる乗換利便性の向上や周辺まちづくりとの連携等に資する整理も必要

(駅とまちとの連携に関する事項)

・令和7年6月に国から示された「都市鉄道整備の開発利益の還元策等に関する検討会 とりまとめ」を踏まえ、地下鉄整備は、整備効果を受ける幅広い主体が支えていくべき

・便益評価について、便益の二重計上にならないよう配慮しつつ、例えば、地下鉄整備に伴う地価上昇効果を便益として計上する手法などの検証を行うべき

などの意見があった。

○ 第11回以降については、検討状況を踏まえ、開催することとした

以上